



しばやま FOCUS

フォーカス

町のできごとに
焦点をあてる



夢を飛ばたかせる第一歩

夢へのフライトプラン～航空学校合同説明会～



6月10日、航空科学博物館にて初の試みとなる「航空学校合同説明会」が開催されました。この説明会では航空分野に関する学科を設置している学校が集まり、学校紹介やブースでの個別相談が行われました。参加した高校生は「パイロットになることが夢で説明会に興味を持ちました。元パイロットの方から仕事内容や現場の話を聞いたのでとてもいい機会になりました」と笑顔で話してくれました。



②



①

芝植えイベント

芝山の「芝」で町おこし

梅雨空の6月25日、大台地区の騒音移転跡地で芝を植えるイベントが開催されました。これはNPO法人と農事組合法人の共催で、サッカーグラウンド専用の芝を育てて町を盛り上げよう、という試み。参加者は「芝植えは思ったより力仕事。でも面白い体験ですね」と汗を流しつつ楽しんでいました。



③

- ①約3600平方メートルの土地に芝を植えた
- ②ぼくも芝植え頑張るよ☆
- ③近隣のサッカーチームも参加



6月9日 全国に芝山をPR



九十九里地域観光連盟の活動で、東京都庁の全国観光PRコーナーに町と風和里が合同で参加しました。地元野菜や古代米バームクーヘンは大好評のうちに完売しました。

6月10・11日 夏に負けない熱い戦い

晴天の中開催された「近隣中学校野球大会」。近隣市町から全8チームが集結しました。芝山中学校は惜しくも決勝戦で敗れましたが準優勝という輝かしい成績を残しました。



6月15日 古代のくらしは大変



県民の日を記念し、芝山古墳・はにわ博物館で行われた古代体験イベント。火おこし体験で悪戦苦闘した白井市の小学生は「古代人の苦勞が分かった」と話してくれました。

6月18日 絆深めるソフトボール

町総合運動場で恒例のブロック対抗ソフトボール大会が開催されました。4つのブロックの精鋭チームは、時に真剣に、時に笑顔で戦い、地域の連帯感を強めました。



世界に一つの「はにわ」が完成

芝山小学校はにわ作り



6月27日、芝山小6年生が芝山古墳・はにわ博物館にて「はにわ作り」を体験しました。ヘラの使い方など講師の先生に教わりながら、児童たちは初めて作るはにわに大興奮。「ひんやりとしていて気持ちいい」と話しながら粘土をこね、世界にたった一つしかないはにわを気持ちを込めて作りました。



(株)石橋梱包運輸

AEDを車両に導入

(株)石橋梱包運輸では4月1日よりAEDを車両に導入しています。これは千葉県トラック協会での初めての取り組み。全てのドライバーは既に普通救急救命講習の修了証を習得しているそうです。石橋社長は「車両にAEDが搭載されていることを多くの町民の方に知ってもらいたいです。そして緊急時にはドライバーに声をかけてもらい活用してほしいですね。社会貢献の一つになればと思っています」と話してくれました。